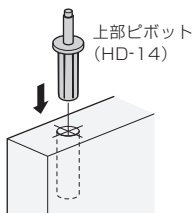


施工ガイド

■金具の取付け方法

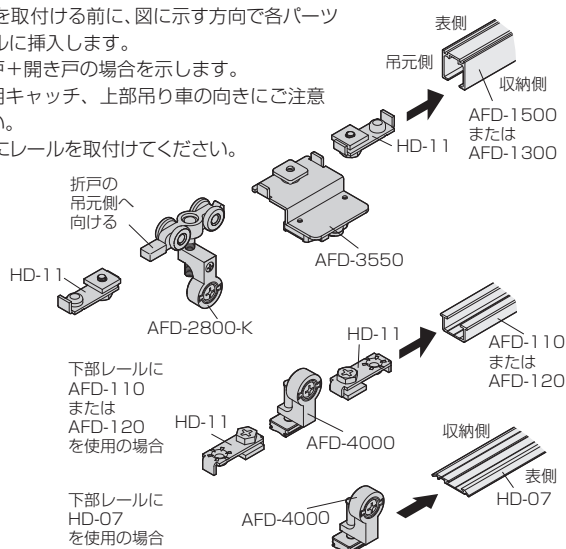
1. 戸に付ける金具の取付け

- ① 丁番を所定の位置に取付けます。
- ② 戸の吊元側に加工した穴に、下部ピボット (HD-13)、上部ピボット (HD-14) を挿入します。
※ 下部ピボットに HD-13 を使用する場合は、前ページの加工寸法参考図通りの 2 段加工穴が必要となります (専用工具も用意してあります)。
- ③ 上部吊り車は、結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部とを分離します。
- ④ 固定カップ部のみ戸の裏面加工部に取付けてください。



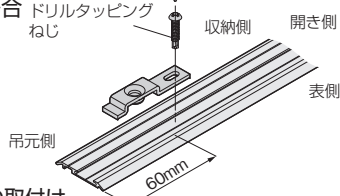
2. レールの取付け

- ① レールを取付ける前に、図に示す方向で各パーツをレールに挿入します。
※ 図は折戸 + 開き戸の場合を示します。
※ 開き戸用キャッチ、上部吊り車の向きにご注意ください。
- ② 上下枠にレールを取付けてください。



3. 下部レールに HD-07 を使用の場合 下部ピボット受け金具の取付け

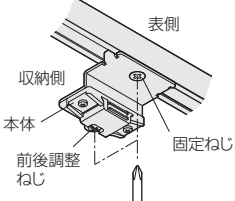
- ① ピボット受け金具 (HD-73) を下部レールに添付ねじで止めます。



4. 開き戸用キャッチ (AFD-3550) の取付け 〔折戸 + 開き戸〕にする場合

- ① ストライクを開き戸の収納側にねじ止めします。
- ② 開き戸用キャッチ本体の固定ねじをドライバーで締め付け、固定します。
- ③ 前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。

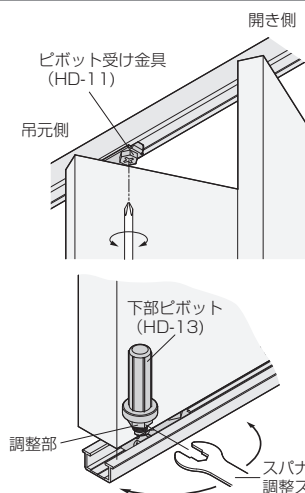
※ 戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。
※ レールに後付けはできません。



■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合
▶ 各金具の調整部で、上下・左右の調整をしてください

- ① 調整は戸を吊ったままの状態で行えます。
※ 調整時に戸を持ち上げると、調整しやすい場合があります。



■戸の吊込み

- ① 上部ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、下部ピボット受け金具 (HD-11 または HD-73) よりも開き側の方へずらしておきます。
- ② 戸を傾けて、下部ピボットを下部ピボット受け金具 (HD-11 または HD-73) に入れます (図1)。
- ③ 図2のように、戸を垂直に立てながら、上部ピボットを上部ピボット受け金具 (HD-11) に入れます。
- ④ 戸の開き側に付けてある固定カップ部に、上部吊り車と下部ガイドのホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定します。
- ⑤ 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をドライバーでしっかりと固定してください (図3)。

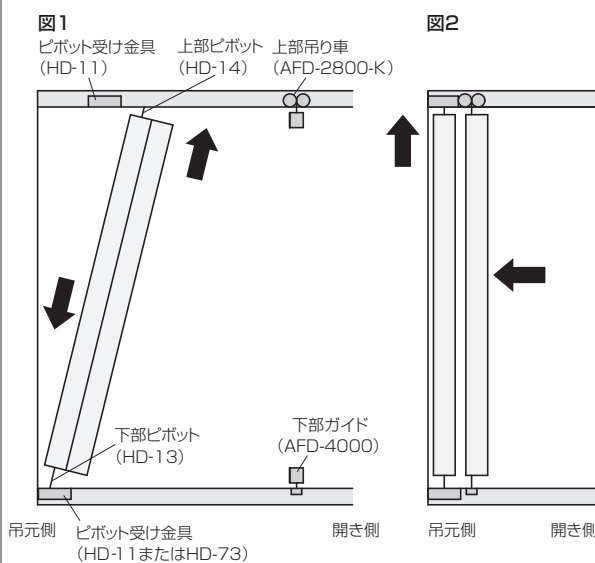
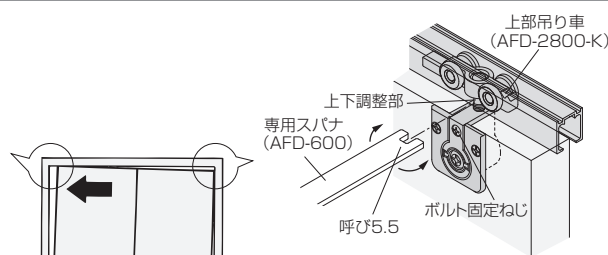
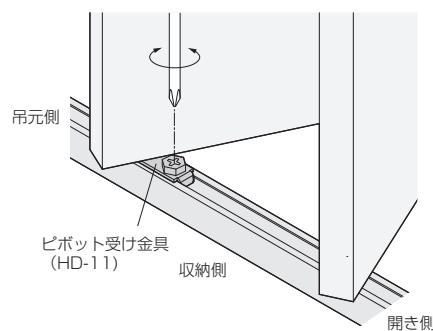


図3



- ① 戸を吊ったまま、ボルト固定ねじをゆるめてからホルダー部の上下調整部を専用スパナで回すと、戸の上下調整ができます。
※ 調整時に戸を持ち上げると調整しやすい場合があります。

ご注意

調整後は必ずボルト固定ねじを締め付けてください。ボルト固定ねじを締めないと、戸が傾いたり脱落するおそれがあります。

開き戸金具	1
引戸金具	2
上吊式引戸金具	3
AFD	
HR	
SD	
連動引戸	
オプション	
引戸錠	4
移動間仕切金具	5
室内用アルミ金具	6
折戸金具	7
取手・引手	8
スライド丁番	9
スライドレールワイヤーバスケット	10
収納・吊金具	11
その他の家具金物	12
物干金具・諸金具	13
設計施工ガイド	
会社案内	